



大阪公立大学 法科大学院説明会

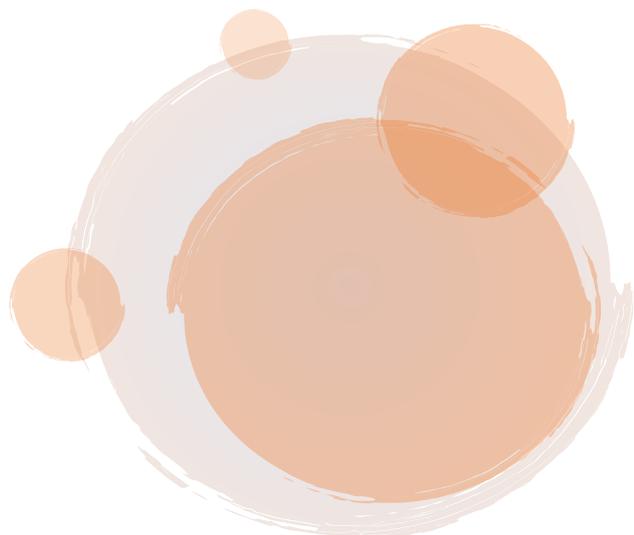
2022年9月21日（水）
14:00～15:00

※オンライン（Zoom）開催

カリキュラム・授業概要

入試状況・入試概要

他



カリキュラムの概要

1 カリキュラムの全体像 (2023パンフレット p. 2-3 参照)

(1) 法律基本科目、法律実務基礎科目、基礎法学・隣接科目、展開・先端科目

(2) 必修科目、選択必修科目、自由選択科目

○修了要件

法律基本科目 必修科目 57 単位 (2 年短縮型は 24 単位)

法律実務基礎科目 必修科目 8 単位

必修科目以外から 4 単位選択必修

基礎法学・隣接科目 4 単位選択必修

展開・先端科目 14 単位選択必修

※ただし法曹養成専攻の規程で定める選択科目を
4 単位以上含まなければならない。

履修した上記の科目以外の科目 10 単位

※ただし法律基本科目以外の科目を 2 単位以上
含まなければならない)

97 単位 (2 年短縮型は 64 単位)

(3) 履修モデル (2023パンフレット p. 5 参照)

① 企業の法的ニーズに応えられる法曹を目指す学生の履修モデル

② 社会的弱者を含む市民の法的ニーズに応えられる法曹を目指す学生の履修モデル

③ グローバル化に伴う法的ニーズに応えられる法曹を目指す学生の履修モデル

2 法科大学院での学び

○講義と演習——双方向的・多方向的な授業

○学ぶことへの支援 (2023パンフレット p. 12 参照)

・科目説明会などによるきめ細かい履修指導

・オフィス・アワー

・クラス担任制

・アカデミック・アドバイザー (AA) による学習支援

3 奨励金制度

(2023パンフレット p. 16 参照)

4 施設・設備 (2023パンフレット p. 11 参照)

○自習室の完備 (無線 LAN によるネット接続)

○法曹養成専攻資料室の完備

○学術情報総合センターの図書部門・各種自習施設の利用

○TKC の判例等のデータベースの利用 (自習室・自宅)

カリキュラムの全体像

記号の意味 ◎=必修 * =選択必修 ○=自由選択 表示の意味 科目名 =隔年開講科目

	法律基本科目	法律実務基礎科目	基礎法学・隣接科目	展開・先端科目	
				別表第3に定める科目	左記以外の科目
1 年 次 前 期	人権の基礎理論 ◎		法哲学 *		刑事政策 *
	民法A (総則・物権総論) ◎		中国法 *		
	民法B (債権総論) ◎				
	民法D (法定債権) ◎				
	刑法第1部A (総論・犯罪論および刑罰論の基礎) ◎				
	刑法第2部 (各論) ◎				
1 年 次 後 期	統治の基本構造 ◎		法社会学 *		
	民法C (契約法) ◎		日本法制史 *		
	民法E (担保法) ◎		英米法 *		
	商法 (企業組織法) ◎		ドイツ法 *		
	民事訴訟法1 (判決手続の基礎) ◎				
	刑法第1部B (総論・犯罪論の展開) ◎				
	刑事訴訟法 ◎				
2 年 次 前 期	行政活動と法 ◎	法曹倫理 ◎	法哲学 *	環境法 *	刑事政策 *
	公法総合演習A (憲法訴訟論) ◎	民事訴訟実務の基礎 ◎	中国法 *	租税法 *	社会保障法 *
	民法F (家族法の基礎) ◎			国際法 *	国際人権法 *
	民法総合演習B ◎			国際家族法 *	
	商法総合演習A (企業組織法) ◎			国際民事手続法 *	
	民事訴訟法2 (複雑な訴訟・上訴) ◎				
	刑事訴訟法総合演習 ◎				
2 年 次 後 期	公法総合演習B (行政救済論) ◎	エクスターンシップ *	法社会学 *	倒産法1 *	消費者法 *
	民法総合演習A ◎		日本法制史 *	労働法A *	国際経済法 *
	商法総合演習B (企業取引法) ◎		英米法 *	経済法1 *	国際取引法 *
	民事訴訟法総合演習 ◎		ドイツ法 *	知的財産法A *	
	刑法総合演習 ◎			国際財産法 *	
	刑事法総合演習 ○				
3 年 次 前 期	公法理論の展開 ○	刑事訴訟実務の基礎 ◎	法哲学 *	2年次前期開講の	2年次前期開講の
	民法理論の展開A ○	公法系訴訟実務の基礎 *	中国法 *	展開・先端科目に加え、	展開・先端科目に加え、
	商法理論の展開 ○	法文書作成 ◎		倒産法2 *	金融・保険法 *
	刑事法理論の展開 ○			労働法B *	民事執行・保全法 *
			経済法2 *		
			知的財産法B *		
3 年 次 後 期	憲法訴訟理論の展開 ○	弁護士実務基礎論 (ロイヤリングを中心に) *	法社会学 *	2年次後期開講の	2年次後期開講の
	民法理論の展開B ○	民事模擬裁判 *	日本法制史 *	展開・先端科目に加え、	展開・先端科目に加え、
	民事法総合演習 (実務民事法総合演習) ○	刑事模擬裁判 *	英米法 *	倒産法演習 *	中小企業法 *
	刑事法総合演習 ○	中小企業向け法律相談 *	ドイツ法 *	労働法演習 *	
				経済法演習 *	
			知的財産法演習 *		
			国際法演習 *		

単位数：2単位 (ただし、民法A、商法および民事訴訟法Iは4単位、人権の基礎理論は3単位)

※各年度における、科目の開講時期等については、当該年度の時間割に定めるとおりとする (法曹養成専攻履修規程第8条但書参照)。

科目一覧

- 一 基礎科目：法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律（以下「連携法」という。）第4条第1号に規定する専門的学識を涵養するための教育を行う科目は、下記の通りとする。

科目名（令和4年度以後）	単位数
人権の基礎理論	3単位
統治の基本構造	2単位
行政活動と法	2単位
民法A（総則・物権総論）	4単位
民法B（債権総論）	2単位
民法C（契約法）	2単位
民法D（法定債権）	2単位
民法E（担保法）	2単位
民法F（家族法の基礎）	2単位
商法（企業組織法）	4単位
民事訴訟法1（判決手続の基礎）	4単位
刑法第1部A（総論・犯罪論および刑罰論の基礎）	2単位
刑法第1部B（総論・犯罪論の展開）	2単位
刑法第2部（各論）	2単位
刑事訴訟法	2単位

- 二 応用科目：連携法第4条第2号に規定する応用能力を涵養するための教育を行う科目は、下記の通りとする。

科目名（令和4年度以後）	単位数
公法総合演習A（憲法訴訟論）	2単位
公法総合演習B（行政救済論）	2単位
民法総合演習A	2単位
民法総合演習B	2単位
商法総合演習A（企業組織法）	2単位
商法総合演習B（企業取引法）	2単位
民事訴訟法2（複雑な訴訟・上訴）	2単位
民事訴訟法総合演習	2単位
刑法総合演習	2単位
刑事訴訟法総合演習	2単位
公法理論の展開	2単位
憲法訴訟理論の展開	2単位
民法理論の展開A	2単位

民法理論の展開B	2単位
商法理論の展開	2単位
刑事法理論の展開	2単位
民事法総合演習（実務民事法総合演習）	2単位
刑事法総合演習	2単位

三 選択科目：司法試験法施行規則第3条第3号の選択科目は、下記の通りとする。

科目名（令和4年度以後）	単位数
倒産法1	2単位
倒産法2	2単位
倒産法演習	2単位
租税法〔隔年開講〕	2単位
経済法1	2単位
経済法2	2単位
経済法演習	2単位
知的財産法A	2単位
知的財産法B	2単位
知的財産法演習	2単位
労働法A	2単位
労働法B	2単位
労働法演習	2単位
環境法	2単位
国際法〔隔年開講〕	2単位
国際法演習〔当分の間不開講〕	2単位
国際財産法	2単位
国際家族法	2単位
国際民事手続法	2単位

※課程修了のためには、上記三の科目から4単位以上修得することが必要となる。

○企業の法的ニーズに応えられる法曹を目指す学生の履修モデル（3年標準型）

	法律基本科目	法律実務基礎科目	基礎法学・隣接科目	展開・先端科目
1 年次 前期	人権の基礎理論（3単位◎） 民法A（4単位◎） 民法B（2単位） 民法D（2単位◎） 刑法第1部A（2単位◎） 刑法第2部（2単位◎）			
1 年次 後期	統治の基本構造（2単位◎） 民法C（2単位◎） 民法E（2単位◎） 商法（4単位◎） 民事訴訟法1（4単位◎） 刑法第1部B（2単位◎） 刑事訴訟法（2単位◎）			
2 年次 前期	行政活動と法（2単位◎） 公法総合演習A（2単位◎） 民法F（2単位◎） 民法総合演習B（2単位◎） 商法総合演習A（2単位◎） 民事訴訟法2（2単位◎） 刑事訴訟法総合演習（2単位◎）	法曹倫理（2単位◎） 民事訴訟実務の基礎（2単位◎）		
2 年次 後期	公法総合演習B（2単位◎） 民法総合演習A（2単位◎） 商法総合演習B（2単位◎） 民事訴訟法総合演習（2単位◎） 刑法総合演習（2単位◎）			倒産法1（2単位*） 経済法1（2単位*） 知的財産法A（2単位*）
3 年次 前期	商法理論の展開（2単位○）	刑事訴訟実務の基礎（2単位◎） 法文書作成（2単位◎） 弁護実務基礎論（2単位*）	中国法（2単位*）	金融・保険法（2単位*） 民事執行・保全法（2単位*） 倒産法2（2単位*） 知的財産法B（2単位*） 国際民事手続法（2単位*）
3 年次 後期		民事模擬裁判（2単位*） 中小企業向け法律相談 （2単位*）	英米法（2単位*）	知的財産法演習（2単位*） 中小企業法（2単位*）

○社会的弱者を含む市民の法的ニーズに応えられる法曹を目指す学生の履修モデル（3年標準型）

	法律基本科目	法律実務基礎科目	基礎法学・隣接科目	展開・先端科目
1 年次 前期	人権の基礎理論（3単位◎） 民法A（4単位◎） 民法B（2単位） 民法D（2単位◎） 刑法第1部A（2単位◎） 刑法第2部（2単位◎）			
1 年次 後期	統治の基本構造（2単位◎） 民法C（2単位◎） 民法E（2単位◎） 商法（4単位◎） 民事訴訟法1（4単位◎） 刑法第1部B（2単位◎） 刑事訴訟法（2単位◎）			
2 年次 前期	行政活動と法（2単位◎） 公法総合演習A（2単位◎） 民法F（2単位◎） 民法総合演習B（2単位◎） 商法総合演習A（2単位◎） 民事訴訟法2（2単位◎） 刑事訴訟法総合演習（2単位◎）	法曹倫理（2単位◎） 民事訴訟実務の基礎（2単位◎）		
2 年次 後期	公法総合演習B（2単位◎） 民法総合演習A（2単位◎） 商法総合演習B（2単位◎） 民事訴訟法総合演習（2単位◎） 刑法総合演習（2単位◎） 刑事法総合演習（2単位○）			労働法A（2単位*） 倒産法1（2単位*）
3 年次 前期		刑事訴訟実務の基礎（2単位◎） 法文書作成（2単位◎） 弁護実務基礎論（2単位*）	法哲学（2単位*）	刑事政策（2単位*） 社会保障法（2単位*） 国際家族法（2単位*） 国際人権法（2単位*） 倒産法2（2単位*） 労働法B（2単位*）
3 年次 後期	公法理論の展開（2単位○）	刑事模擬裁判（2単位*）	法社会学（2単位*）	環境法（2単位*） 消費者法（2単位*）

○グローバル化に伴う法的ニーズに応えられる法曹を目指す学生の履修モデル（3年標準型）

	法律基本科目	法律実務基礎科目	基礎法学・隣接科目	展開・先端科目
1 年次 前期	人権の基礎理論（3単位◎） 民法A（4単位◎） 民法B（2単位） 民法D（2単位◎） 刑法第1部A（2単位◎） 刑法第2部（2単位◎）			
1 年次 後期	統治の基本構造（2単位◎） 民法C（2単位◎） 民法E（2単位◎） 商法（4単位◎） 民事訴訟法1（4単位◎） 刑法第1部B（2単位◎） 刑事訴訟法（2単位◎）			
2 年次 前期	行政活動と法（2単位◎） 公法総合演習A（2単位◎） 民法F（2単位◎） 民法総合演習B（2単位◎） 商法総合演習A（2単位◎） 民事訴訟法2（2単位◎） 刑事訴訟法総合演習（2単位◎）	法曹倫理（2単位◎） 民事訴訟実務の基礎（2単位◎）		
2 年次 後期	公法総合演習B（2単位◎） 民法総合演習A（2単位◎） 商法総合演習B（2単位◎） 民事訴訟法総合演習（2単位◎） 刑法総合演習（2単位◎） 刑事法総合演習（2単位◎）		英米法（2単位*）	国際法（2単位*） 国際取引法（2単位*） 国際財産法（2単位*）
3 年次 前期	商法理論の展開（2単位◎）	刑事訴訟実務の基礎（2単位◎） 法文書作成（2単位◎） 弁護実務基礎論（2単位*）	中国法（2単位）	金融・保険法（2単位*） 国際家族法（2単位*） 国際民事手続法（2単位*） 国際人権法（2単位*）
3 年次 後期		民事模擬裁判（2単位*）	ドイツ法（2単位*）	環境法（2単位*） 経済法1（2単位*） 国際経済法（2単位*）